

●かほく市と津幡町で歩道除雪作業安全講習会を開催しました！

11月23日(土)、12月1日(日)、国土交通省のボランティア・サポート・プログラム協定に基づく4団体(かほく市内日角区、かほく市二ツ屋区、津幡町井上地区振興会、津幡町中条地区振興会)を対象に、歩道除雪作業安全講習会を行いました。これは国道の歩道除雪に協力して頂いている団体の方々に、歩道除雪作業時の注意事項や歩道除雪機械の操作・点検方法等の再確認頂くことを目的に開催したものであり、2日間で48名に参加して頂きました。地域の方々のご協力を頂きながら、冬期の安全な歩行空間確保を努めてまいります。

11月23日：かほく市内日角公民館



12月1日：津幡町井上コミュニティプラザ



関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h25/p1122_1.pdf

●大雪に備え、合同訓練を実施しました！

11月27日(水)、石川県・石川県警察・金沢市・中日本高速道路(株)・金沢河川国道事務所の関係機関で、大雪に備えた合同訓練を国土交通省金沢河川国道事務所で開催しました。合同訓練では、今冬の大雪等による非常事態として「大雪により北陸自動車道の金沢西IC～金沢東IC間が上下線とも通行止めとなり、大規模な交通渋滞が懸念される」との想定で「情報連絡本部」を開設し、情報収集・共有化を行い、迂回経路設定や情報提供を机上で行いました。

本格的な雪のシーズンとなりますが、各機関が連携して、冬期の安全で円滑な交通確保を図ってまいります。



関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h25/p1126_1.pdf

●今冬の道路除雪計画について意見交換しました！

12月5日(木)、金沢河川国道事務所にて、「石川・福井県境広域情報連絡調整会議」を開催しました。本会議は、北陸自動車道、国道8号、157号、305号及び364号などの石川・福井県境部における道路管理者間の連携を図ることを目的として、石川県、福井県、中日本高速道路と国土交通省が行っており、冬期交通確保の重要性からこの時期に開催しています。会議では今冬の道路除雪計画等について意見交換を行ない、連携して除雪することを確認したほか、互いに情報を共有することを申し合わせました。



関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h25/p1204_1.pdf

●日本風景街道 旧鶴来街道沿線の寺院巡りが行われました！

12月8日(日)、日本風景街道「金沢城下野町・弥生誘い街道」の取り組みとして、旧鶴来街道沿線の寺院巡りが行われました。

当日は金沢市大野町女性会の12名が参加され、野町公民館越田館長(パートナーシップ代表)の案内により、風景街道の見所の一つである寺院群を歩いて巡りました。玉泉寺をスタートして、妙慶寺まで15の寺院を巡るルートを歩き、各寺院にまつわる歴史や先人の話を聞きながら楽しく見学されました。「こんなにお寺が密集しているとは知らなかった」との声もあり、風景街道の魅力を感じられる良い機会になったと思います。



関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h25/p1206_1.pdf

●総合評価審査委員会(第2回)を開催しました！

12月11日(水)、金沢河川国道事務所にて平成25年度 総合評価審査委員会(第2回)を開催しました。本委員会は、価格と品質(企業の技術力)などを総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式により発注する工事等について、中立かつ公正な審査評価を行うことを目的に平成18年8月2日に設立したものです。今回の委員会では、金沢河川国道事務所において平成25年8月(第1回審査委員会)以降に入札手続きを行った中から、工事4件、業務3件を抽出し、総合評価の課題、評価方法、評価結果の妥当性について審議しました。いずれも適切に処理されていると評価されました。



関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h25/p1206_2.pdf

●平成26年度の開通を目指す「加賀拡幅事業工事現場」を見学！

12月11日(水)、「加賀市立南郷小学校」の児童40名が国道8号加賀拡幅の上河崎函渠の工事現場を見学しました。この工事現場では、工事で使用した地下水を利用して発電し、蓄電した電気で街路灯を点灯しており、児童たちはその発電装置(小水力発電装置)に興味津々でした。普段授業では学べない工事現場の作業や環境への取り組み、スケールの大きさを体感することで、土木技術への興味を深めて頂けたのではないかと思います。



関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h25/p1210_1.pdf

●冬用タイヤの装着率について調査しました！

12月4日(水)、12月11日(水)、道の駅こまつ木場潟において、冬用タイヤの早期装着の呼びかけを実施しました。これは、初冬期に発生するスリップ事故や、登坂不能等のトラブルを未然に回避すること等を目的として実施したもので、当日は、道路利用者の皆様へ注意喚起のチラシ配布を行いました。

併せて冬用タイヤ装着調査も行い、12月4日では装着率73%でしたが、12月11日には89%となりました。

雪道を安全に走るために、事前準備を万全にしてお出かけください。



関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h25/p1204_2.pdf

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h25/p1212_1.pdf

●トラック協会へ「冬用タイヤ早期装着・タイヤチェーンの携行・装着」の協力要請を実施しました！

12月11日(火)、道路管理者(国土交通省、石川県、金沢市、中日本高速道路(株))と警察本部の5機関で、石川県トラック協会へ「冬用タイヤ早期装着・タイヤチェーンの携行・装着」の協力要請を行いました。この取り組みは、初冬の凍結や降雪時に、普通タイヤ車による登坂・走行不能が原因で発生する主要幹線道路の不通や、大規模な交通渋滞などの回避を目的として実施しているもので、近畿・中部ブロックの各トラック協会へも協力要請を行いました。



●今年初、除雪車が出動しました！

12日未明から断続的に降り続いた雪のため、12月12日(木)に国道157号の白山市鶴来大国町ー白山町間及び国道470号の輪島市三井町洲衛(能登空港IC)ー鳳珠郡穴水町此木(穴水IC)間で、昨年よりも5日遅く、今冬初めての除雪車が出動しました。

今後も、道路利用者の皆様に安心して通行していただけるよう、万全な除雪体制に努めてまいります。



除雪作業にご協力をお願いします

深夜作業にご理解をお願いします

除雪及び排雪作業は、道路交通の影響が少ない夜間、早朝に行っています。除雪作業をスムーズに行うため、皆様のご理解・ご協力ををお願いします。



作業中の除雪車に近寄らないで！

道路に雪を捨てないで！

自宅前の除雪にご協力を！

路上駐車はやめて下さい！

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h25/p1212_2.pdf

●能越自動車道 七尾氷見道路で地元住民が工事現場を見学しました！

12月21日（土）、七尾市竹町及び七尾市古屋敷町の住民15名が能越自動車道 七尾氷見道路の城山高架橋の工事現場を見学しました。この城山高架橋建設地は、付近に七尾城跡があり、地中に文化的価値のある埋蔵文化財が残されている可能性があるため、地面に仮設構造物を設ける必要のない「ヤジロベエ工法」を採用しています。参加された方々は高さ25mの橋脚の上で工法の説明などを受けた後、橋脚の上から七尾のまちを眺め、記念撮影を楽しむ人もいました。七尾氷見道路への理解と親しみをより一層深めて頂けたのではないかと思います。



関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h25/p1218_1.pdf

●国道8号 雪みち安全走行の注意喚起、冬用タイヤの装着調査を実施しました！

12月25日（水）、国道8号津幡北バイパスにおいて、津幡警察署・石川県トラック協会と合同で、「大型車両」を対象に、雪みち安全走行に関する注意喚起を行いました。担当者は、トラックや大型トレーラーなど大型の車両をチェーン着脱場に誘導し、路面の凍結への注意を呼びかけるチラシを渡しました。

当日は、冬用タイヤの装着やチェーン携行の調査を併せておこない、計60台を調査しました。

調査の結果、約4割がチェーンを携行していなく、駆動輪しか冬用タイヤに履き替えていない車両も1台確認できました。

大型車は、坂道での登坂不能や通行止め等を伴うような事故に発展する恐れがあるため、十分に注意していただくよう、今後も安全運転を呼びかけてまいります。



関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h25/p1226_1.pdf

●道路案内標識の充実について中間報告を行ないました！

12月26日（木）、金沢河川国道事務所で「北陸ブロック道路標識適正化委員会（石川県部会）」を開催し、9月から検討してきた道路案内標識の表示内容の統一化について中間とりまとめ状況の報告を行ないました。

これは、平成27年春の北陸新幹線開業を控え、外国人などの観光客にも分かりやすい親切な道路案内となるように、石川県、中日本高速道路、金沢市、及び金沢河川国道事務所の関係者が協力して現地調査や検討を進めているもので、調査の結果から、ローマ字表記のないものや表記が統一されていない等、分かりにくい表記がいくつも存在していることが分かり、その統一を図ることを目的としています。

今後も引き続き検討等を行い、年度内に新しい道路標識の改善方針を決め、新幹線開業までに改善する予定です。



関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h25/p1224_3.pdf

★お問い合わせ先★

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 副所長 向田 満

電話 076-264-8800（代表） F A X 076-233-9631

金沢河川国道事務所ホームページ

URL: <http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>

金沢河川国道事務所モバイルサイト（携帯サイト）

URL: <http://c10w1bke.securesites.net/k/>